

平成26年度

高岡市立木津小学校
平成26年12月19日
発行責任者 森田英宏



学校だより 第8号

チャレンジ&ありがとう

ありがとう

教頭 笹島久美子

「ありがとう」は感謝の言葉であると同時に、人を認める言葉でもあります。

子供は、大人や友達に認められたときに、「自分のことが好き」という自尊感情をもち、それは励まし助け合う人間関係をつくる力となります。

また、言われる方だけではなく、言う方も心が幸せになります。

しかし、子供たちの日々の生活の中では心がちくちくする言葉が飛び交うことがあります。

また、自分がされると辛くなる行為をしてしまうこともあります。

子供たちは、友達と折り合いをつけながら成長をしていくものですが、人の尊厳を傷つける行為、悲しい思いをさせる言葉は許されるものではありません。

12月10日は、「世界人権デー」です。学校でも全校の子供たちに「人権について考える」時間をとりました。

木津小学校の3つを約束

築く子・・・基礎を固めて積み上げる、努力してつくり上げる、目当てをもって行動する。
気付ける子・・・友達の良いところに気付き、認める。よいことを進んで行う。自分の進歩を自覚する。
傷つけない子・・・人の命、動植物の命を大切に。いじめを絶対許さない。

を、確認し、互いの違いやよさを認め合い、励まし合えるようにするとともに「いじめを絶対許さない」学校にしていけることを指導しました。

心からの「ありがとう」が満ちあふれる、温かい学校でありたいと思っています

平成26年度高岡市人権標語コンクール入賞作品

「大丈夫」 その一言で 勇気です 4年
いじめてる 君はだまって 見てるだけ？ 4年
「だいじょうぶ」心の傷が とけていく 5年
あなたの声 とりもどせるよ あの笑顔 5年



「鯛」(しつけ)

「しつけ」というと厳しい響きになって聞こえますが、漢字で書くと「身を美しくする(見せる)」と書きます。

姿勢、挨拶、箸の持ち方等々、子供たちには美しい所作を身に付けさせていかなければなりません。学校では給食委員会が「正しい箸の持ち方」を理解して箸を使ってほしいと願い、「豆つまみ大会」を行いました。1分間に豆をどれだけ隣の皿に移し替えられるか競いました。お正月にご家庭でも試してみてください。



<低学年の豆つまみ大会>

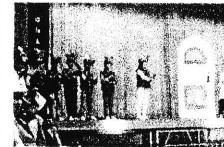
本年の皆様との出会いと交流に感謝と申し上げ、来る歳がよい歳でありますように、教職員一同お祈り申し上げます。

・・・ がんばったよ！学習発表会 ・・・

11月30日(日)に、学習発表会、木津っ子支援ネットワークの方々への感謝の気持ちを込めたミニセレモニーが行われました。大変多くの方々に会場に足を運んでいただき、本当にありがとうございました。

子供たちは、一生懸命に発表の練習や展示作品の準備に取り組んできました。発表会当日は最高の演技を観客の皆様披露することができました。

1年 劇「おおかみと7ひきのこやぎ」



グリム童話でおなじみのお話を、かわいらしく元気いっぱい演技しました。

2年 運動「チャレンジ キッズ 2014」



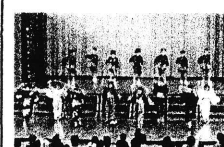
跳び箱、マット、フープ、縄跳びの四つの運動に一生懸命取り組みました。

3年 表現活動「合わせるって楽しいね」



ボディパーカッション、リコーダー演奏、群読、合唱。心をついて表現しました。

4年 ダンス「スーパー☆ダンシングキッズ」



いろいろな民謡に合わせてのびのびと踊りました。最後は全員で元気よく踊りました。

5年 合唱合奏「地球星歌 ファラードル 他1曲」



聴いている人を笑顔にしたいと心を込めて歌いました。また、合奏もがんばりました。

6年 劇「杜子春」



小学校生活最後の学習発表会。一人一人が役になりきって精いっぱい演技しました。

木津小学校では、学校横の畑をお借りして、2年生と5年生が、木津大根の種植えと収穫を行っています。

9月の始めに種植えをしてから、3か月たった12月12日、天気の良い晴れ間を見て、収穫を行いました。とても小さい大根の種からは想像できない大きさと重さに育った木津大根に、2年生はとても驚き、5年生の手を借りながら一生懸命に抜きました。収穫した大根を全員で畑から学校まで運び、5年生が5つの大きなたらいの中で洗い、2年生がそれをペランダに並べました。300本以上の木津大根がきれいに並ぶ眺めはとても見事でした。

その日の給食は、その畑で採れた木津大根の入ったおでんでした。子供たちは、いつも以上におでんをおいしく食べました。思い出に残る一日になりました。清水勲さんをはじめ、JAのみなさま、ありがとうございました。

